

特別企画一覧

教育講演 I

会場	日時	テーマ	講演者	司会
第1会場	11月14日(土) 13:00~14:00	苦節12年！難病指定に至る道：AH13の診断は検査が全て	一瀬 白帝 山形大学医学部分子病態学講座教授	橋口 照人 鹿児島大学医学部血管代謝病態解析学教授／鹿児島県臨床検査技師会顧問

教育講演 II

会場	日時	テーマ	講演者	司会
第1会場	11月14日(土) 14:00~15:00	古希を迎えた私が期待する検査医学：認知症、ロコモ症を超早期に診断し、進行を予防する検査医学	丸山 征郎 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科システム血拴制御学講座特任教授	橋口 照人 鹿児島大学医学部血管代謝病態解析学教授／鹿児島県臨床検査技師会顧問

特別講演（市民公開講座）

会場	日時	テーマ	講演者	司会
第1会場	11月14日(土) 15:00~16:30	出会いの人生から学んだこと	菊地 幸夫 番町法律事務所弁護士	有村 義輝 学会長／鹿児島県臨床検査技師会会長

日臨技企画

会場	日時	テーマ	講演者	司会
第3会場	11月14日(土) 14:00~15:00	2025年に向けての“決断”とは	宮島 喜文 日本臨床衛生検査技師会会長	佐藤 元恭 日本臨床衛生検査技師会九州支部支部長

第50回記念企画

会場	日時	テーマ	講演者	司会
第1会場	11月15日(日) 10:00~11:00	未来に向けて50年から学ぶこと	今村 文章 九州医学技術専門学校校長／元長崎県臨床検査技師会会長／元日本臨床衛生検査技師会副会長	大園 裕子 済生会川内病院検査部技師長

文化講演（市民公開講座）

会場	日時	テーマ	講演者	司会
第1会場	11月15日(日) 11:00~12:00	魅力あふれる九州の物語	東川 隆太郎 NPO法人まちづくり地域フォーラム・かごしま探検の会代表	西方 勇二 学会実行委員長／鹿児島県臨床検査技師会副会長

11. シンポジウム企画一覧

シンポジウムⅠ 臨床血液 <11月14日(土)第5会場9:00~10:30>

『精度管理と標準化』

司会：岡崎 智治（医療法人三州会 大勝病院）

牟田 正一（国立病院機構 九州医療センター）

1. 鹿児島県における血液検査精度管理の現状～試料作製方法の工夫～

古城 剛（鹿児島大学医学部附属病院）

2. 九州における JCCLS 共用基準範囲の移行状況と課題

寺原 孝弘（済生会 日向病院）

3. 凝固検査精度管理事業の現状と問題点 ～新 DIC 診断基準の紹介とあわせて～

民本 重一（天草中央総合病院）

シンポジウムⅡ 生物化学分析 <11月14日(土)第5会場10:30~12:00>

『異常、再検データ あなたはどう考えますか？～各施設の現状より～』

司会：池田 弘典（佐賀大学医学部附属病院）

濱野 貴磨（大分大学附属病院）

1. 一般病院の現状より

中村 政敏（鹿児島大学病院）

2. 検査センターの現状より

井上 正海（㈱クリニカル パソロジー ラボラトリー 鹿児島臨床検査センター）

3. 救命センターの現状より

竹下 仁（大阪府三島救命救急センター）

シンポジウムⅢ 臨床一般 <11月15日(日)第4会場9:00~10:30>

『尿沈渣成分から考える腎・尿路系の病態』

司会：山下 美香（広島赤十字・原爆病院）

加藤 裕一（国立病院機構九州医療センター）

1. 尿試験紙法による潜血反応と尿沈渣赤血球数の乖離について

西田 智佳（公益財団法人昭和会 今給黎総合病院）

2. 尿沈渣成分から考える腎・尿路系の病態

川満 紀子（九州大学病院 検査部）

3. 異型細胞を検証してみるーリスクファクターと細胞像の実際ー

松岡 拓也（済生会熊本病院 中央検査部）

シンポジウムⅣ 臨床生理 <11月15日(日)第5会場9:00~10:30>

『生理機能検査における適正值、パニック値を考える

～適正な検査の進め方と抽出すべきデータや画像、得られた所見から
どの内容を迅速に報告すべきか～』

司会：牟田 光明（慈愛会 今村病院分院）

加藤 由紀子（大分市医師会アルメイダ病院）

1. 循環器系検査におけるパニック値について ～あなたならどう報告する？～

水上 尚子（鹿児島大学病院 臨床技術部検査部門）

2. 呼吸機能検査の立場から ～方法、採択、解釈、コメントおよび緊急を要す報告例～

佐野 成雄（大分大学医学部附属病院 医療技術部臨床検査部門）

3. 腹部超音波検査における適正值、パニック値を考える ～急性腹症を中心に～

古藤 文香（福岡市医師会成人病センター 医療技術部臨床検査科）

シンポジウムⅤ 輸血細胞治療 <11月15日(日)第5会場10:30~12:00>

『輸血細胞治療における臨床検査技師の役割』

司会：櫛田 千晴（国立病院機構鹿児島医療センター 臨床検査科）

川上 保浩（出水総合医療センター 臨床検査科）

1. 輸血細胞治療における遺伝子検査の導入について

舞木 弘幸（鹿児島大学病院 輸血・細胞治療部）

2. 輸血部門の造血幹細胞移植医療への支援体制について

竹ノ内 博之（宮崎大学医学部附属病院 輸血細胞治療部）

3. 臓器移植における臨床検査技師のかかわり

山口 恭子（九州大学病院 検査部）

4. 洗浄血小板製剤による輸血副作用の回避

古賀 嘉人（長崎大学病院 細胞療法部）

5. クリオプレシピテート製剤の作成と止血効果

立川 良昭（大分大学医学部附属病院 輸血部）

6. 自己血輸血療法における臨床検査技師の役割

東谷 孝徳（佐賀大学医学部附属病院 検査部）

ランチョンセミナー

11月14日(土) 12:00~12:50

No	会場	演題・テーマ	講演者	司会
1	第2会場	当院の糖尿病チーム医療における臨床検査技師の役割	吉田 治代 医療法人社団紘和会 平 和台病院 検査室	金竹 茂純 上ノ町加治屋クリニック 検査 室
2	第3会場	TDMの知っておきたい基礎知識	金田 幸枝 積水メディカル株式会社 学術部	兼本 勝利 積水メディカル株式会社 学術部
3	第4会場	NOAC (DOAC) に学ぶ凝固学	橋口 照人 鹿児島大学 医歯学総合 研究科	岡崎 智治 大勝病院 検査部 検査部長
4	第5会場	生活習慣病と腎障害 - あなたの腎臓は大丈夫? -	加藤 裕一 国立病院機構 九州医療 センター 臨床検査部 主 任	中島 辰朗 鹿児島市立病院 臨床検査 部 技師長

11月15日(日) 12:00~12:50

No	会場	演題・テーマ	講演者	司会
5	第1会場	特異的IgE抗体測定の進歩と今日的意義 - アラスタット3gによるアレルギー検査 -	立元千帆 鹿児島市立病院 小児科	松下 昌風 鹿児島大学病院検査部 准教授
6	第2会場	検査からみる肝疾患の最新情報 - ウイルス性および脂肪肝炎 -	古庄 憲浩 九州大学病院 総合診療 科 准教授	堀田 多恵子 九州大学病院 検査部 技師 長
7	第3会場	国レベルでの臨床検査の動向 - 今、臨床検査技師に望まれること	渡辺 清明 慶応義塾大学医学部 名誉教授	—
8	第4会場	がん診療の変革と臨床検査	山田 洋一 ロシュ・ダイアグノスティッ クス(株)学術部	—
9	第5会場	精度管理の不安を解消! ~ データの許容性を示す客観的なアプローチ ~	植村康浩 バイオ・ラッド ラボラトリーズ株 式会社 診断薬マーケティング 部	—

メーカープレゼン

11月15日(日)

No	会場・時間	演題・テーマ	講演者	司会
I	第2会場 10:00~11:00	もう一度確認しよう! 院内感染のポイント! 手洗いから~耐性菌まで	霜島正浩 株式会社ビー・エム・エ ル	—
II	第2会場 11:00~12:00	敗血症マーカー:プレセプシン 最新の知見と「その可能性」	大島匠平 株式会社LSIメディエン ス	—